



# 小暮ひろし市議会報告

新政佐野 小暮博志

〒327-0824 佐野市馬門町1597番地  
TEL・FAX 0283-23-8263  
E-mail kogurehi@sctv.jp

紙面

- ・東日本大震災発生(3月11日)
- ・平成22年第5回臨時議会(12月17日)
- ・国民健康保険(国保)運営協議会

- ・環境審議会
- ・平成23年第1回消防組合議会(1月28日)
- ・平成23年第1回3月定例議会(2月25日~3月22日)
- ・中学校・小学校の卒業式に参列

## 東日本大震災発生(3月11日)

昨年8月に総務常任委員会で、越前高田市と石巻市に視察に行き、防波堤と新庁舎の説明を受けました。被災された方を思うと、胸が痛みます。

募金の協力をお願い致します。

【募金箱設置】 佐野・田沼・葛生総合窓口

## 平成22年第5回臨時議会(12月17日)

全小中学校の教室にエアコンを設置するための、臨時議会が開催されました。予算額10億1,900万円で、教室と未設置の校長室や図書室に、494台を平成23年6月末までに設置します。

財源としては、予定より増えた市民税5億5,000万円と市債4億6,900万円から成っています。

7人の議員が質疑に立ち、市当局からの答弁を受けました。質問として、急に臨時議会での提案となった理由、現在設置してあるガスヒートポンプの対応について、経済性の検討、電力料金について、発注の仕方や完成の見通し等、多く出されました。

私も、税込増の理由、設置工事の見通しや管理委託料の必要性について質疑を行いました。

質疑、討論の後、全員賛成で、設置する事になりました。

## 国民健康保険(国保)運営協議会

(小暮ひろしは公益代表の委員)

### 佐野市(国保)税課税限度額を改正する諮問

(国保)税の限度額は現在68万円であるが、これを73万円に改正する協議でした。引き上げの状況説明として、平成24年度以降に生じる約6億円/年の赤字を少なくするためである。この値上げにより約2,800万円の税収増を目指している。そして、栃木県佐野市以外の13市中9市が改定予定とのことでした。

限度額73万円の諮問案に対し、出席委員20人中、賛成委員5人、反対委員14人と賛成少数により、諮問は否決されました。

各委員からの主な意見は次のとおりでした。

(1) 市は国保税の収納率向上に向けて、市を上げて取り組みを実行されたい。(収納率86.08%)

(2) 医療保険の一元化を機会あるごとに関係団体に要請すべきである。

(3) 一般会計からの繰り入れを検討すべきである。

そして、当局は、国等に対し、(国保)制度のしくみ等の改善、収納率の向上、特に国に対しては、公費の投入を早急に要請すべきであることを付記した答申書を作成。

尚、(国保)課税状況と他の保険である共済組合、健保組合、及び協会健保との比較、課税限度額が増えたと

きの(国保)課税状況を次の図に示す。(小暮作成)  
(国保)の負担率が、他の保険と比較して高いことが窺える。

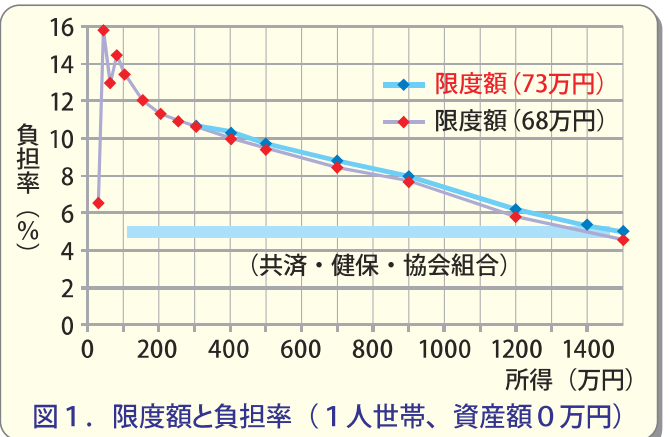


図1. 限度額と負担率 (1人世帯、資産額0万円)

## 環境審議会

佐野市は、市民の健康で文化的な生活の確保に寄与することを目的として、栃木県、宇都宮市、小山市、足利市など近隣市のように条例を制定することにしました。

(小暮ひろしは議会からの委員)

3回の審議会と、パブリックコメントを受けて案が作られ、この3月定例議会で議決されました。

一人一人の知恵と努力、参加と協働によって、持続可能な社会づくり、かけがえのない自然環境を未来に継承していくために、市、事業者、市民と滞在者に努力を求めています。

地球温暖化防止のために責務も定めております。市民は、その日常生活に関し、温室効果ガスの排出の量を削減するために必要な措置を講ずるとともに、市が実施する地球温暖化防止に関する施策に協力するよう努めなければならない、としております。

因みに、京都議定書で、温室効果ガスの排出の量を6%低減することを宣言していますが、家庭部門においては約35%も増加の状態になっております。国民一人一人の地球温暖化防止の努力が必要な状態です。

## 平成23年第1回消防組合議会(1月28日)

第1回消防組合議会が開催され、平成23年度予算が決まりました。予算額は15億9,695万円で、前年予算より2.2億円(12%)減でした。大きな理由は、平成22年度に北分署庁舎の建替工事予算3.2億円が完成し、平成23年度に消防車両更新費0.92億円があるためです。消防車両更新費の更新は、17年使用した消防車5,400万円と19年使用した救急車3,800万円とのことでした。

(小暮ひろしは議会からの議員)

## 平成23年第1回3月定例議会(2月25日~3月22日)

今回の定例議会では、報告1件、議案43件、陳情2件、議員提案2件、意見書案2件が提出されました。

- (1) 平成23年度及び予算特別委員会
- (2) 一般質問 (質問者17名)
- (3) 陳情2件、議員提案2件、意見書案2件

### (1) 平成23年度予算及び予算特別委員会

平成23年度の一般会計、特別会計、企業会計予算は、下表の如くであります。予算の特徴として、子どもを産み育てる環境の充実と景気・雇用対策に重点。

経費節減のため、旅費の日当を廃止します。これにより、約700万円の歳出減となります。

予算審査特別委員会が4日間開設され、一般会計に15人、特別・企業会計に13人が質問。

平成22年度予算との主な変化理由を、私なりに説明します。

- 〈一般会計〉・人件費減は、863人から22人減による。
- ・扶助費増は、子供手当5億4,800万円増による。
- ・建設事業費増は、南部給食センター費15億4,200万円による。

〈特別会計〉・国民健康保険(事業)増は、保険給付費と後期高齢者支援金4億5,000万円増による。

- ・介護保険(保険)増は、保険給付費約7億円増による。
- ・後期高齢者減は、国庫支出金等の増で広域連合への納付金約1.4億円減による。(連合予算は対22年度比105%)

〈特別会計〉・病院事業は、事業内容や収支にも改善が見られてきている。市の事業費は約10億円。

景気・雇用対策関係の予算を見ると、産業振興で活力あるまちづくり予算が約19億円と、前年より約1億円少なくなっている点が心配である。

### 平成23年度 一般・特別会計予算歳出状況

	23年度	22年予算比(%)	22年予算増減額
<b>一般会計 歳出(百万円)</b>	<b>43,280</b>	<b>105.6</b>	<b>2,310</b>
人件費	8,738	98.7	△118
物件費	5,710	105.5	298
扶助費	7,900	107.3	540
普通建設事業費	3,737	156.8	1,354
公債費	5,248	99.5	△23
その他	11,943	102.2	258
<b>特別会計 歳出(百万円)</b>	<b>26,786</b>	<b>104.2</b>	<b>1,091</b>
国民健康保険(事業)	13,149	103.6	459
国民健康保険(直営)	315	103.5	10
公共下水道	3,231	108.3	122
農業集落排水	175	107.4	12
自家用有償バス	135	94.6	△7
介護保険(保険)	8,711	105.4	642
介護保険(介護)	59	105.5	3
後期高齢者	1,008	87.0	△150
<b>企業会計 歳出(百万円)</b>	<b>4,971</b>	<b>97.8</b>	<b>△111</b>
水道事業	3,907	97.7	△94
病院事業	1,064	98.5	△17
<b>合計 (百万円)</b>	<b>75,037</b>	<b>104.6</b>	<b>3,290</b>

### (2) 一般質問 (質問者17名)

\*\*\* 小暮ひろしの一般質問 \*\*\*

#### 国民健康保険(国保)制度の納付率向上について

佐野市の所属する栃木県の国保の収納率は、全国47

都道府県中46位と低い。原因を調査するため、全国で納付率が高い5県の島根県、富山県、愛媛県、新潟県そして香川県に質問の手紙を出しました。

(1) 収納率向上のために、市町村に特にお願い、指導している内容はどんなことですか?

(2) 収納率の高い市の保険料はどの様に決定されていますか?(収納率の高い一市又は二市)等

(1)の収納率向上として、多くの回答があった内容。

- ・5つの県からは、滞納世帯の状況を良く把握した上での対応と、滞納処分を検討すること。

- ・4つの県からは、口座振替の推進をすること。(その中に、70%以上の所もありました。)

- ・2つの県からは、広報等による周知徹底と滞納が高額になる前に訪問すること。

- ・1つの県からは、転出時の滞納確認をすること、コールセンターを設置すること、コンビニ収納の推進すること、嘱託徴収員を活用すること、滞納整理機構を設立してそこでの委託をすること、徴収目標を設定して行うこと、多重債務者への納付相談をすること、でした。

そこで、佐野市の場合、口座振替は何%くらい行われているのか? また、口座振替の原則義務化の推進をどのように考えているのか? を質問。

(答弁) 口座振替は35.05%。当面、口座振替の推進を進めて行く。

次に、(2)の収納率の高い市の保険料の計算ですが、9市中4市が資産額を考慮しないで、保険料を決定。

資産額は、低所得者の負担率への影響が大。(下図)

(国保)の収納率は、平成21年度が過去最低の88.01%となり、所得が300万円以下の方が約80%も居り、保険料の負担率が10%以上と高く、負担率の熟慮を強く感じる。

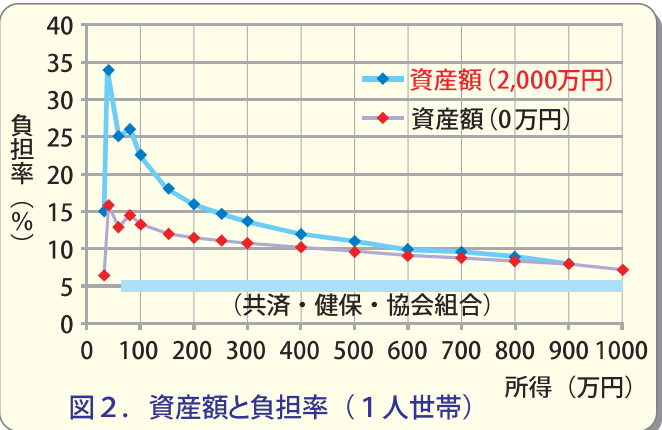


図2. 資産額と負担率(1人世帯)

### (3) 陳情2件、議員提案2件、意見書案2件

(陳情第1号)環太平洋戦略的経済連携協定(TPP)参加断固阻止、(陳情第10号)TPP交渉参加断固反対の陳情は全員賛成で採択。

## 中学校・小学校の卒業式に参列

中学校と小学校の卒業式が3月10日と18日に行われ、来賓として出席しました。大きく成長した卒業生を拝見し、とても嬉しく思った次第です。

中学卒業生に、『夢や希望を実現するために、一日一日を大切に努力して進んで下さい』とお願ひし、祝辞と致しました。